

GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER

ガバナー月信 11月号 vol.05
2012.11.01



大津市西教寺：河本英典 撮影

Contents

ガバナーメッセージ……………	2
R1第2650地区 第5組 インターシティミーティング 開催……………	3
地区職業奉仕委員会の近況……………	4
合同公式訪問……………	5
九州北部豪雨災害復興支援……………	6
国際ロータリー第2650地区 第67回京都市内24RCボリオ撲滅 活動協賛懇親チャリティゴルフ大会 会員数の増減および出席率表……………	7
8月 会員の動き……………	8
クニフダより……………	8



Bridge the Gaps

国際ロータリー第2650地区2012-13年度



例会の気

2012～2013年度ガバナー

Eisuke Kawamoto

河本 英典



地区内97クラブを毎日々々訪ねる公式訪問は大変なことであるのは間違いないのですが、続けていると面白いものが見えてくるから不思議な気がします。

ロータリーの規格に基づいて行われている各クラブの例会は、正面に国旗とロータリー旗を掲げ、点鐘で開会、歌を合唱して始まります。基本的には同じはずなのに少しずつ作法が違うのです。

多分、設立当初にスポンサークラブから教えてもらった通りのことを繰り返し継承してきたはずのものが、会場が変更になったり、いろいろな理由でその作法に何かが加えられたり削られたりして変わっていくようです。

当然雰囲気も様々です。アドレスをさせていただくことで演台から例会の参加者とは向きあうのでよく顔が見え反応はよく伝わってきます。少しは興味を持って聴いてくださる方もあれば、寝足りなかったせいかぼおーっとして聞いている風をされている方も時にはあって色々あることが楽しいのです。

いいクラブは活気を感じます。元気のないクラブはやはりどこかピリッとしたところがないように伝わってきます。例会に先がけて行なう、会長・幹事懇談会での印象をも含めて例会出席はロータリーの現状がよくわかる大切なものであることがよく理解できました。

大きなクラブ、小さなクラブと規模の違いもさることながら、その上に土地柄という要素が加わると更にいっそう個々クラブの特徴は際立ってきます。その土地の背景となる地理的、地勢的条件や歴史の香りを意識しながら訪問するクラブと接することは真に興味深く楽しいことであります。

福井県を訪ねれば東方の白山山系を背に日本海からの風を感じ、奈良大和に入れば飛鳥地方の古代ロマンに想いを馳せる。

ご当地ごとに色々な感情を持って訪問をさせていただいています。

ロータリーの多様性なるものを、例会内外で感じる場所です。多くのクラブを見て大いに感じ、なるほどと教えられることが数多くあります。皆さんにお薦めしたいと思うのはメイクアップをもっと積極的にされたらどうかということです。欠席補填の為だけでなく、知らないクラブやよく話題になるクラブ等へ出掛けられるのも意外と面白いと思います。

「メイクアップのすすめ」とでもいいでしょうか是非一度試されたらどうでしょうか。

RI第2650地区 第5組 インターシティ ミーティング開催

日 時：2012年9月15日(土) 会 場：福井県立大学
 ホストクラブ：福井フェニックスロータリークラブ

本年度は、河本英典ガバナー主催による国際ロータリー第2650地区2012-2013年度第5組Intercity Meeting（以下IM）を2012年9月15日(土)に福井県立大学にて開催いたしました。パストガバナー、主催役員の皆さまをはじめ500名の会員の皆さまのご登録、ご参加をいただきました。心より御礼を申し上げます。

福井フェニックスRCは、IMでホスト担当が決定して以来、栗田幸雄パストガバナー（福井北RC）にゼネラルリーダー（以下GL）をお願いし、東日本大震災について、私達ロータリーあるいはロータリアンとして、どのように向き合うべきかという点をテーマにするようにとご指示いただきました。これを受けて数回に亘る話し合いを行った結果、IMのメインテーマを「東日本大震災から1年半経過した.. 今!! ロータリアンとして何をすべきか」と決定いたしました。

第1部では黙祷と吉川寿一書家の愛の一文字書の後、マダムフェニックスによる復興の歌、「花は咲く」の合唱をお聞きいただきました。

第2部は基調講演として、被災地の中でも原発被害のいまだ終わらない福島県の鈴木栄医師に、「現地の現状

と課題」のテーマでご講演いただきました。

第3部では、栗田GLに座長をお務めいただき、メインテーマを基に、10名のパネリストにスピーチしていただき、ガバナー補佐を含む皆さまとのディスカッションが行われました。パネリストの熱意あるスピーチと、活発なディスカッションは大変素晴らしく、私達ロータリアンがこれからどのように震災に取り組んでいくべきかという事について、大いに参考になる内容でした。

ホストを務めました福井フェニックスRCでは、栗田GLのご助言もあり、今後も愛の一文字運動を展開し、年末には一文字に復興の花越前水仙を添えて被災地に届けたいと思っています。最後に河本ガバナーからはお褒めのご講評をいただき、誠にありがとうございました。

懇親会では、福田成美さんたちによるマリンバ演奏があり、パストガバナー宮崎茂和様のご挨拶、神谷保男様に乾杯のご発声をいただき、盛大な懇親会となりました。また、締めのご挨拶では岩下春幸ガバナー補佐からねぎらいのお言葉をいただきました。今回のIM開催に際してご協力いただいた多くの皆さまに、改めて心から感謝申し上げます。（記：IM実行委員長 松原 六郎）



地区職業奉仕委員会の近況

職業奉仕委員長 石井 光洋

11名でスタートを切った地区職業奉仕委員会の活動は「クラブの為、ロータリアン一人ひとりの為」をスローガンに進めてきました。

今年度始まって早々の7月28日、各クラブの職業奉仕委員長90名の参加をいただき研修会を実施し、ロータリーの金看板「職業奉仕」を担当する心構えの整理をお願いしました。

①10月の職業奉仕月間に職業奉仕委員長自ら卓話をしていただく事。②卓話の資料として、地区ホームページに職業奉仕の資料室を開設し活用。③地区とクラブの親睦を図るため、地区委員が各クラブを訪問し面談させて頂く事をお願いしました。

又、グループディスカッションでは各クラブの職業奉仕活動計画や過去の経験を参考事例として活発に発表していただきました。

この研修会のメインイベントは、川端諮問委員の基調講演で、近江八幡のメンバーが今までお聞きになっていないであろう、取って置きのお話をしてくださいました。



今から4百年前に豊臣秀次が築いた近江商人のふるさと八幡堀が、戦後ヘドロで埋まり野生動物の住処と変わり果てた為、駐車場や、広場として埋め立てる事業が始動したとき、「八幡堀は市民の心の拠り所だ、汚れたのではなく汚したのだ、汚れは市民の心の汚れです、埋め立てた時から後悔が始まる」をスローガンに川端諮問委員が先頭に立って、工事業者、行政、国政へと奔走し「もつとも良く奉仕するもの、もつとも多く報いられる」を地で行く活躍をして、埋め立てを断念させ、浚渫を実行出来たお話しでした。

川端諮問委員の「いろんな難問題に直面し解決するにあたり、率先して努力する姿勢」が皆の心に突き刺さりました。

研修会後の興奮醒め止めぬ夕食会で、「次回の地区委員会は近江八幡で開催しよう、と全員が口を揃えて発言し、次回は近江八幡での開催が決定しました。

9月22日近江八幡で、来年3月3日の職業奉仕講演会の企画をする委員会を持ちました。第1部の演者は、お水取り初日という最も多忙な中、北河原ノミニーにお引き受け頂く事が決定しました。第2部の企画を如何にするかが議題の中心となりました。

経済33団体が「原発ゼロ支持なし」（8月13日日経）・に対し意見聴取会アンケートでは「原発ゼロに7割」（8月18日日経）の記事を読んで、何故こんなにギャップがあるのか？と思い、会社経営は職業奉仕の原点で、ロータリアンとしては、「原発」を避けては通れぬはず。そこで「言いたい放題、恨みこなし」の良識でロータリアン仲間内の討論をしてみたいと委員長提案をいたしました。

今回風邪、腰痛を押して参加くださった方など、全員参加の委員会でした。1時間半喧々諤々、各委員、率直且つ建設的に話し合ってくださいました。

色々な方への配慮、唯一原発稼働中の地区としての問題等々数え切れない不安材料が多く「推進、反対の立場から、ただロータリアン個人の意見を述べていただく」と言う主旨の討論会提案でしたが、結論を得るに至らず、委員長預かりとなり終了いたしました。

委員会後、近江八幡RCの尾賀様を始め会長、幹事、職業奉仕委員長様のお世話になり、ゆったりと手漕ぎ船2隻に揺られて水郷めぐりを満喫し、委員会での疲れを落とすことができました。

その後川端諮問委員の案内で八幡堀を散策し近江牛の会食で盛り上がりました。今回皆様のお力添えで硬軟楽しい委員会を開催できました事を御礼申し上げ近況報告と致します。

尚、ご心配をおかけ致しました委員長預かりの「原発」問題はガバナー、諮問委員、幹事長と相談の結果取り下げましたのでご安心ください。



合 同 公 式 訪 問

ガバナー補佐 松村 善作

長い歴史と伝統を持つ2650地区

2008～2009年度をふりかえって当時、川端ガバナーの地区幹事長を務めさせていただいた時、川端ガバナーエレクトは諮問委員会に、過去実施されたことのない合同公式訪問を提案されました。当時諮問委員会にご出席のバストガバナーは、「川端さん2650地区のガバナーは96クラブを公式訪問することがガバナーの一番の条件ですよ、それは各クラブの会員（委員長）と直接対話出来る唯一の機会ですよ、又各クラブを直接訪問することは、クラブの特性、クラブのおかれている環境等、身近に感じることの出来る機会ですよ」と説得を受け合同公式訪問を実現することが出来なかった。諮問委員会の出された結論は当然であったと思います。その結果96クラブの公式訪問を実施されました。

ガバナーにとって公式訪問はまさしく、体力と気力の勝負、96クラブ公式訪問を終了された時の達成感と満足感は、ガバナーにとって最大の喜びであったと思います。

さて2012～2013年度河本ガバナーは過去の経緯からすると不可能とされていた、合同公式訪問を実施に踏切られた。ガバナーは合同公式訪問の目的の一つに公式訪問を早く進めることによりガバナー方針を直接クラブに伝えることが出来ること、もう一つは余った時間を「クラブの強化を支援する」すなわち各クラブからの要請があれば12月以後、スケジュールが空いていれば、いつでも非公式訪問をされると言われています。すでに7月5日からスタートされた公式訪問は10月25日現在、単独（50クラブ）合同14組（29クラブ）を含めて79クラブを終了されました。合同の組合せのパターンは幾つかあったと思いますが、私が担当している滋賀第2グループはすべて姉妹クラブの組合せであります。理想的な組合せでスムーズに公式訪問を進めることが出来ました。内容について説明をすると、少しタイムスケジュールがきついこ

と、ガバナーアドレスが終了後、解散される合同公式訪問はせっかくの機会、もったいないと思う。もし可能ならばガバナーを交えての懇親会をもつことが理想ではないかと思います。なんといっても一番の効果は例会の出席人数が70人～90人になること、各クラブの会員数が多かったのを思い出しおおいに盛り上がった、今年初めての試みでありましたが各クラブ大へん好評でありました。今後については各クラブがもう一度検討をされ継続されればと思います。

滋賀第2グループ 合同公式訪問一覧表

	公 式 訪問日	クラブ名	会員数 (公式 訪問日)	例会終了後の行事
滋 賀 第 2 グ ル ー プ	8/9(木)	近 江 八 幡	45人	18：00～20：00 懇親会
		びわ湖八幡	47人	
	9/25(火)	水 口	42人	懇談会 クラブ代表がガバナー に質問
		湖 南	36人	
	9/28(金)	守 山	40人	写真撮影のみ
		野 洲	30人	
	10/25(木)	栗 東	33人	写真撮影のみ
		草 津	38人	
第1グループ				

〈タイムスケジュール〉

- (A) 10：00～11：00 } 会長・幹事・役員懇談会
 (B) 11：00～12：00 }
 12：30～13：00 例会
 13：00～13：30 ガバナーアドレス
 14：00～ 会員全員参加による懇談会等

※今年度合同公式訪問を実施されたクラブ数及び今後実施されるクラブを含むグループ別クラブ数

- 福井〔2〕 滋賀〔2クラブ6・3クラブ1〕
 奈良〔3〕 京都府下〔1〕 京都市域〔2〕

「ロータリー希望の風奨学金」として「ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会」へ1,000万円の寄付をいたしました。

現在地区では「ロータリー希望の風奨学金」の募金活動を積極的に推進中でございますが、このたびお寄せ頂いた貴重なご芳志から1,000万円を寄付致しましたのでここにご報告致します。

（東日本災害復興支援特別委員会）

九州北部豪雨災害復興支援を実行致しました。

副幹事長 二橋 昭夫



国際ロータリー第2650地区は平成24年7月11日から続いた九州北部豪雨災害に対し復興支援の目的で100万円を寄付いたしました。

地区は、五條RC公式訪問の折（7月20日）同クラブから「昨年の台風被害の際、地区内はもとより地区外からも多くの義援金など支援を頂き感激した。ロータリーの絆を実感した。九州北部への支援を是非に！」とのお話を頂戴しました。河本ガバナーは早速8月18日の諮問委員会に諮り支援を決定、8月28日に被災地区の第2720地区（熊本・大分）岡村泰岳ガバナーへ義援金を送金しました。現地ではロータリーとしてどういう具体的支援をするかパストガバナーが中心となって検討中とのことでありますが、このたび「感謝状」が届きましたので紹介します。なおこの資金は「地区災害対策基金」から支出されました。

国際ロータリー第2650地区 第67回京都市内24RCポリオ撲滅活動協賛懇親チャリティゴルフ大会

平成24年10月13日(土) グランベール京都ゴルフ倶楽部
参加者：148名 ホストクラブ：京都西南ロータリークラブ

京都西南ロータリークラブ 会長 小林 芳朗
第67回京都市内24RC懇親チャリティゴルフ大会実行委員長 佐伯 希彦

当日は、日本晴ゴルフ日和であり、参加者一同和気藹々と楽しくプレーをしていただきました。午後3時40分からの成績発表まで早い方で一時間半以上お待ちいただきましたが、退席者は見られず、河本ガバナー到着をお待ち申しておりました。副賞として河本ガバナー賞（シニア優勝、シニア準優勝、ジュニア優勝、ジュニア準優勝）の賞品の提供をいただき、一段と盛り上がりしました。その後、ガバナー挨拶をいただき、ポリオ撲滅活動協賛金を参加者登録料の一部を目録と共に贈呈いたしました。また当日ホストに専念いたしました京都西南ロータリークラブ会員一同からも会長 小林芳朗よりポリオ撲滅活動協賛金（18万円）を贈呈し、午後5時に閉会となりました。



第2650地区 2012年8月会員数の増減および出席率表

京都府 (42クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	8月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会 数	出席率 (%)	女性 会員数
綾部	29	0	0	29	27	2	0	5	95.07	1
福知山	57	0	0	57	58	0	1	4	90.93	0
福知山西南	44	0	0	44	44	0	0	3	90.80	0
亀岡	30	0	0	30	30	0	0	3	100.00	0
亀岡中央	15	0	0	15	15	0	0	4	95.00	1
京丹後	28	0	0	28	28	0	0	4	87.50	2
京都	181	2	0	183	176	8	1	4	98.67	0
京都伏見	85	2	0	87	85	2	0	4	90.31	4
京都平安	27	0	1	26	27	0	1	2	66.46	4
京都東	89	1	0	90	89	1	0	4	94.09	0
京都東山	78	0	0	78	78	0	0	3	100.00	2
京都北東	26	1	0	27	27	1	1	4	95.65	0
京都城陽	30	0	0	30	29	1	0	4	94.51	1
京都桂川	30	0	0	30	30	0	0	4	96.30	0
京都北	62	0	0	62	61	1	0	4	97.82	0
京都南	207	0	0	207	202	6	1	4	93.15	0
京都モーニング	45	1	0	46	45	1	0	4	90.02	4
京都紫野	62	0	0	62	60	2	0	3	100.00	0
京都中	39	0	0	39	37	2	0	3	100.00	0
京都西	102	0	0	102	99	3	0	3	98.24	0
京都西山	20	0	0	20	19	1	0	4	91.81	1
京都乙訓	36	0	0	36	29	7	0	4	94.98	0
京都洛中	75	0	0	75	74	1	0	3	97.03	0
京都洛北	70	2	0	72	70	2	0	4	94.22	0
京都洛南	31	0	0	31	30	1	0	3	95.58	1
京都洛西	45	0	0	45	45	0	0	4	94.74	6
京都洛東	35	0	0	35	34	1	0	4	93.94	0
京都嵯峨野	22	0	0	22	22	0	0	4	88.31	0
京都さくら	26	0	0	26	26	0	0	4	83.50	5
京都西北	47	0	0	47	47	0	0	4	91.46	0
京都西南	43	0	0	43	42	1	0	3	94.62	5
京都紫竹	38	0	0	38	38	0	0	4	86.32	2
京都朱雀	44	0	0	44	44	1	0	4	89.27	2
京都田辺	21	0	0	21	20	1	0	4	84.53	2
京都山城	39	0	0	39	38	1	0	4	97.92	0
京都八幡	29	0	0	29	29	0	0	3	88.00	1
舞鶴	25	0	0	25	25	0	0	3	92.68	0
舞鶴東	41	0	0	41	41	0	0	5	87.96	0
宮津	37	0	0	37	34	3	0	3	94.57	0
園部	26	0	0	26	26	1	0	4	98.91	0
宇治	34	0	0	34	35	0	1	3	96.94	0
宇治鳳凰	48	0	0	48	48	0	0	4	97.36	4
小 計	2,098	9	1	2,106	2,063	51	6	3.7	93.08	48

奈良県 (13クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	8月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会 数	出席率 (%)	女性 会員数
あすか	51	0	0	51	51	0	0	4	90.07	0
五條	30	0	0	30	29	1	0	4	86.17	1
平城京	34	0	0	34	33	1	0	4	90.84	3
生駒	26	0	0	26	25	1	0	4	78.42	1
橿原	56	0	0	56	58	0	2	5	68.30	2
奈良	143	1	1	143	141	3	1	4	98.01	4
奈良東	43	0	0	43	43	0	0	4	93.08	0
奈良西	47	0	0	47	47	0	0	4	94.68	3
奈良大宮	71	0	0	71	70	1	0	3	95.94	0
王寺	21	0	0	21	18	3	0	3	96.83	3
桜井	34	0	0	34	34	0	0	4	90.06	0
大和郡山	54	0	0	54	54	0	0	3	90.32	0
大和高田	94	1	0	95	90	5	0	3	96.60	2
小 計	704	2	1	705	693	15	3	3.8	89.95	19

福井県 (19クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	8月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会 数	出席率 (%)	女性 会員数
福井	103	3	1	105	100	8	3	4	76.10	5
福井あじさい	56	2	0	58	56	2	0	4	71.85	5
福井フェニックス	40	0	0	40	40	0	0	4	82.50	8
福井東	30	0	0	30	30	0	0	3	82.31	2
福井北	109	1	0	110	109	2	1	4	87.79	7
福井南	44	0	0	44	44	0	0	3	73.17	0
福井西	29	0	0	29	29	0	0	4	88.37	0
福井水仙	18	0	1	17	18	0	1	4	64.87	1
勝山	30	0	0	30	30	0	0	3	91.11	3
丸岡	40	0	0	40	40	0	0	4	87.57	0
三国	26	0	0	26	26	0	0	5	95.35	4
大野	33	1	0	34	32	2	0	4	96.97	2
鯖江	33	1	0	34	32	2	0	4	77.66	0
鯖江北	18	0	0	18	16	2	0	4	68.06	0
武生	61	0	0	61	60	1	0	3	81.73	4
武生府中	34	0	0	34	34	0	0	4	93.75	0
敦賀	35	0	0	35	33	3	0	4	94.64	0
敦賀西	20	0	0	20	20	0	0	3	86.67	1
若狭	28	0	0	28	28	0	0	3	98.77	0
小 計	787	8	2	793	777	22	5	3.7	84.17	42

滋賀県 (22クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	8月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会 数	出席率 (%)	女性 会員数
びわ湖八幡	47	0	0	47	46	1	0	4	93.33	2
五個荘能登川	19	0	0	19	19	0	0	3	82.97	0
東近江	40	0	0	40	39	2	1	4	89.94	0
彦根	61	0	1	60	63	1	4	4	92.14	4
彦根南	69	0	0	69	68	1	0	3	94.50	0
湖南	36	0	0	36	36	1	0	4	100.00	2
草津	39	0	0	39	38	1	0	4	90.22	0
水口	42	0	0	42	42	0	0	3	98.11	0
守山	40	0	0	40	38	2	0	4	91.25	0
長浜	64	0	0	64	59	5	0	3	96.08	0
長浜東	65	0	0	65	65	1	1	4	95.20	0
長浜北	24	0	0	24	23	1	0	3	88.89	0
近江八幡	45	0	0	45	45	0	0	4	93.28	1
大津	102	1	0	103	102	1	0	3	99.01	0
大津中央	27	0	0	27	26	1	0	4	80.56	2
大津東	24	0	0	24	24	0	0	4	77.36	2
大津唐橋	15	0	0	15	15	0	0	4	80.00	0
大津西	23	0	0	23	23	0	0	4	94.09	0
栗東	33	0	0	33	33	0	0	4	84.28	1
高島	43	0	0	43	42	1	0	4	97.97	1
野洲	30	0	0	30	30	0	0	3	89.66	0
八日市南	53	0	0	53	53	0	0	3	85.35	2
小 計	941	1	1	941	929	19	6	3.6	90.65	17

Eクラブ (1クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	8月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会 数	出席率 (%)	女性 会員数
Eクラブ	45	3	0	48	42	9	1	3	100.00	6
小 計	45	3	0	48	42	9	1	3	100.00	6

合 計 (97クラブ)

クラブ名	前月末 会員数	入会	退会	8月末 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	例会 数	出席率 (%)	女性 会員数
合 計	4,575	23	5	4,593	4,504	116	21	3.7	90.43	132

■表作成にあたって

- ・会員数に、名誉会員は含まれておりません。
- ・入退会者数、8月会員数および入退会者累計数は8月末現在です。
- ・今年度の「期首会員数」は、平成24年7月1日現在の会員数です。

国際ロータリー第2650地区 2012～2013年度 8月 会員の動き

8月 入会者

クラブ名	氏 名	職業分類
大野	関 哲城	仏教
福井	浮田 慎太郎	自動車販売
福井	森本 誠一郎	電気設備工事
福井	森咲 沙月	エステティック業
鯖江	齋藤 史明	ファイナンシャルプランナー
福井北	畑中 博	厨房機器販売
福井あじさい	福田 利一	塗装業
福井あじさい	三田村 裕二	リフォーム業
大津	稲田 邦実	ホテル
京都	良知 昇	都市銀行
京都	菅原 貴也	不動産賃貸
京都伏見	高橋 之治	コンピュータ機器販売
京都伏見	西本 智陽	住宅販売

クラブ名	氏 名	職業分類
京都洛北	國生 壽	社会学
京都洛北	大西 寛之	住宅販売
京都東	齊藤 悦啓	ホテル
京都モーニング	井野口 順治	銀行
京都北東	大野木 啓人	大学
奈良	中村 仁	ホテル
大和高田	高磯 俊一	生命保険
日本ロータリーEクラブ2650	津留崎 公夫	不動産賃貸業
日本ロータリーEクラブ2650	張 紅輝	国際EC
日本ロータリーEクラブ2650	小西 弘純	情報出版

8月 退会者

クラブ名	氏 名
福井	小谷 靖夫
福井水仙	武曾 正彦
彦根	田井中 一夫
京都平安	松井 在河
奈良	山脇 春夫

(月信10月号に掲載いたしました7月入会者につきまして誤りがございましたのでここに訂正し、お知らせいたします。)

誤: 長浜RC 竹仲 滋祥 様
正: 竹中 滋祥 様

誤: 福井RC 伊藤 嘉信 様
正: 伊藤 嘉伸 様

クラブだより

京都嵯峨野ロータリークラブ

東北復興支援 ―今、我々に出来ること―

この度、10月5日から7日にかけて、福島県いわき市立豊間小学校と社会福祉法人希望の杜福祉会、そして東松島市立図書館へクラブ員22名中14名で訪問いたしました。

海岸から50mの立地にありました豊間中学校は、いわき市最多の犠牲者が出た薄磯地区にありましたので津波の災害に遭い、今回の地震や津波の被害から免れました豊間小学校に間借り状態での授業再開されています。

この豊間小学校では、95%の生徒達が学区外での避難生活を送り続けていて、毎日をスクールバスで通学している状態が続いていますが、小学校が被災から免れたことにより、地域住民の核となる存在として水谷校長が率先され活動が続けられています。

その活動にお役に立てるべく、必要とされる物資として、350インチの大型スクリーンと大型テント、そしてプロジェクターの寄贈と被災地の視察を予定して訪問いたしました。

同時に希望の杜福祉会は、原発の避難地域内にあったのですが、安全な地域へ移転されましたが不自由な活動を続けられています。

入所されている皆様の援助をすべくご要望を確認いたしまして、卓上手織機を寄贈させていただきました。

また東松島市立図書館は、図書館の直接的津波被害より、貸し出しされている本が津波に遭って喪失されたり、分室が津波によって数万冊の被害が出ました。

そこで、未来を担う子供達の笑顔を取り戻すべく、1200余冊の図書を姉妹クラブである東京マリーンロータリークラブと共同で、児童書を中心とした本を寄贈してまいりましたが、全ての寄贈品は地元販売店から購入することで、二重の被災地復興支援が出来たのではないかと考えています。

(記: 幹事 村田 信也)



2011～12年度ガバナー月信 総集編記事の修正箇所のご案内

過日、掲載の総集編を皆様にお届けいたしました。その記事内容の一部に誤りがございました。よって、下記の通り訂正内容をご案内致しますと共に謹んでお詫び申し上げます。

・28頁「ロータリー財団表彰者: ポール・ハリス・フェロー」 長浜ロータリークラブ (誤) 松居良蔵 (正) 松井喜久枝



Kyoto/Nara/Shiga/Fukui
R.I.D.2650
2012-2013

国際ロータリー第2650地区

2012-2013年度 ガバナー 河本 英典

■ガバナー事務所 〒600-8216

京都市下京区東塩小路町614番地 新京都センタービル5階520号室

[tel] 075-353-2650

[fax] 075-343-2651

[E-mail] gov2012-13@rid2650.gr.jp